

令和7年度アートプロジェクト支援事業助成金 採択事業一覧

<事業区分>

- 1 特定プロジェクト支援
 - ①チャレンジ枠…複数の文化団体や他分野と連携して企画実施する新たな文化芸術事業
 - ②インクルーシブ枠…障がいの有無にかかわらず参加・体験できる文化芸術事業
 - ③次世代育成枠…次世代を担う子どもの創造力や表現力を養う文化芸術事業
 - ④担い手育成枠…文化芸術活動の担い手を育成する事業
- 2 プロジェクト支援

新たな地域の文化創造に寄与する文化芸術事業
- 3 地域の魅力向上支援
 - ①活動基盤強化枠…地域の魅力向上に寄与する継続的な文化芸術事業
 - ②活動活性化枠…既存事業に新たなチャレンジを盛り込んだ文化芸術事業

(事業期間順)

No.	事業名	実施主体	事業期間 (予定)	主な 実施場所	事業概要
特定プロジェクト支援					
①チャレンジ枠					
1	奇談プロジェクト 2025	奇談プロジェクト実行委員会	5月～1月	福井市	奇談・妖怪文化とアートを軸に、福井の文化や独自性を再発見・再構築し、県内外、海外へ向けて発信する。
2	湊ノ芸術祭	湊ノ芸術祭実行委員会	5月～2月	坂井市	坂井市三国町を舞台にまちに存在する資源を新たな視点で捉え、まちの魅力を地域内外の人たちと共有することを目的に、アートを通じてまちを巡るイベント。
②インクルーシブ枠					
1	だれもが文化芸術を鑑賞・体験できる 機会の創出 ～福祉作業所などに 出向いてのワークショップの実施～	「みんなで舞台に立とう」を広げる 会	6月～12月	福井市	文化芸術に触れる機会の少ない障がい者や高齢者のため、福祉施設に出向いてプロのパフォーマーによる文化芸術体験のワークショップを開催。
③次世代育成枠					
1	こども美術館	こども美術館実行委員会	5月～2月	あわら市	子どもたちがのびのびとアートに親しむ未来を目指して、福井県の産業廃材を使ったワークショップと作品展示を行う。
④担い手育成枠					
1	コンテンポラリーダンスを通じた担 い手育成事業	NPO 法人福井芸術・文化フォー ラム	5月～2月	福井市	障がいのある方を含めた多様な方とコンテンポラリーダンスの作品制作ワークショップを開催。作品制作を通じ、ワークショップのファシリテーターやコーディネーター人材を育成する。

No.	事業名	実施主体	事業期間 (予定)	主な 実施場所	事業概要
プロジェクト支援					
1	みんなで創ろう！恐竜のジャンボきものと福井アートきものフェスティバルショー	特定非営利活動法人 日本きもの文化振興会 福井支部	4月～1月	福井市	児童生徒、繊維企業、婦人団体の参加型イベントにより和装文化の啓蒙や地域活性化を図る。福井駅前の恐竜にジャンボきものを着せギネス世界一に挑戦する。
2	Imadate Art Camp Workshop 2025	Imadate Art Field(今立現代美術紙展実行委員会)	4月～2月	越前市	和紙の行燈作りワークショップや展覧会の開催、国内外のアーティストによる滞在制作を通じて、和紙と地域との結びつきを醸成する。
3	河和田アートキャンプ	学生団体河和田アートキャンプ	4月～2月	鯖江市	①子どもたちのやりたいけどやる機会がない「もどかしいこと」を、鯖江市河和田地区内にある地域資源を使って経験できるワークショップを開催する。 ②鯖江市河和田地区にある、ふくいの伝統的民家を知ってもらう活動を通して、福井内外の学生と多世代にわたる地域住民の交流を図る。 ③鯖江市の地場産業である石田縞の材料を地域資源である耕作放棄地で栽培し、「土から石田縞をつくる」をコンセプトに県内外の大学生と地域住民の協働により地域課題の解決と魅力向上を目指す。 ④水害経験のある鯖江市河和田地区で、「やわらかく、壊れる」をテーマに現代アート作品を制作し、制作過程、制作物及びその破壊を地域で展示すると同時にSNSを用いた防災意識の啓発発信を行う。 ⑤地域住民のお気に入りの物や場所、こだわりの物を写真やスケッチに記録し、それらを古民家に展示してアート空間を作ることで古民家全体をインスタレーションとし、新たな古民家として可能性を広げる。
4	ふくいムービーハッカソンならびに福井駅前短編映画祭	ふくいまちなかムービープロジェクト	5月～12月	福井市	“福井を映画の街に”をスローガンに、市民参加型映画制作「ふくいムービーハッカソン」と「福井駅前短編映画祭」で映画人口を増やし、文化度を上げる
5	はりいしゃレジデンス事業	ギャラリーはりいしゃ運営委員会	5月～1月	福井市	福井市越前海岸の越廼地区に位置する古民家を改修したギャラリーに県外や国外からのアーティストを誘致し、越前海岸の自然・文化・地域資源を活用した作品を制作し、展示会を行う。
6	おくえつ民話の創作 地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造	横町編集部	5月～2月	大野市	複数のワークショップを通じて地域課題を題材にした民話を制作。完成した民話は地元商店街や団体と連携して「奇祭 ZINEまつり」で発表し、地域の文化熱量を上げる。
7	第2回 さばえまつり実施プロジェクト	さばえまつり実行委員会	5月～2月	鯖江市	100 人超の鯖江の人々がクリエイターと協働し、3 つの異なる未来をプロトタイピングする。
8	河野ローカルミュージアム	うらのこうの	5月～2月	南越前町	地域住民を案内人にまち歩きイベントを行い、集落の魅力を掘り起こすとともに、魅力をまとめた冊子を制作し情報発信を行う。

No.	事業名	実施主体	事業期間 (予定)	主な 実施場所	事業概要
9	うみのいえ「アーティスト・イン・ファミリー」事業 第4期	一般社団法人うみのいえ	5月～2月	池田町	1芸術家による滞在制作「アーティスト・イン・ファミリー」 2複数芸術家による滞在制作「アーティスト・イン・ダイアログ(仮称)」 3芸術家自らが活動の場を作る「アトリエ改修滞在」 4子どものための「創造の教室」 を行い、地域文化の創造・次世代育成、地域の「創造の場」整備を図る。
10	『味真野 お寺びらき』	お寺びらき実行委員会 (つなぐ株式会社)	6月～1月	越前市	万葉の時代から続く文化の町・味真野を舞台に、アートや職人技の体験を通じて、日常では味わえない“視点”と“気づき”を提供。歴史を感じ、アートを楽しみ、町を歩いて発見する体験型アートイベント。
11	HORITA LIFE CANVAS クリエイティブアートプロジェクト	株式会社ホリタ	6月～2月	越前市	アートと知育をベースとしたワークショップを実施し、子供たちの想像力を育み、これからの時代を生き抜く力を養う。
12	国際木版画ラボ／越前アーティスト・イン・レジデンス事業	一般社団法人産業人文学研究所	9月～12月	越前市	日本で発達した水性木版画の技法を現代アートの分野で版画制作に従事する海外のアーティストに伝授し、技法の今日的な進展を促進する
地域の魅力向上支援					
①活動基盤強化枠					
1	2025日独交流「神和紙」展	日独交流神和紙展実行委員会	4月～9月	越前市	越前和紙を使った現代アーティストによる展覧会。県内作家、県外作家、ドイツ人作家30名によって構成し、越前和紙と現代アートの魅力を広く県内外の方々に伝える。
2	越前・牧谷アートプロジェクト(展覧会・制作・体験)	現代芸術研究会	4月～1月	南越前町	現代作家の展覧会を開催。児童を対象としたハスの葉への絵描き体験や、県外中学生を対象とした和紙漉き体験を支援。
3	第16回きらりアート展	きらりアート展実行委員会	4月～2月	若狭町	特別に支援を必要とする児童・生徒または、障がいを持つ方の絵画、書、写真、織物などの作品展を開催する。
4	今川節作品アーカイブプロジェクト ～坂井市の音楽文化を未来へ～	うたのおくりもの実行委員会	4月～2月	坂井市	坂井市丸岡出身の作曲家「今川節」の楽曲を記録・映像化し、オンライン配信や地域でのコンサートを通じて坂井市の音楽文化を広く発信する。
5	ふくいときどき劇場	WAKU (Weaving,Art,Kulture,and U)	4月～2月	福井市	「カコのふくい、イマのふくい」を題材に、プロアマ問わず表現したい人が集まって演劇作品を創作し上演する。まちの魅力を再発見し、表現することのよろこびを味わう。
6	ひろってつくって、うみアート！ ～福井の海でまなぶ・つくる・ひろがる～	わくにこ実行委員会	5月～10月	福井市	海洋ごみ問題をテーマにした体験型環境アートワークショップを開催。親子で海ごみ拾いを体験し、拾ったごみで「海ごみ図鑑」やアート作品を制作する。
7	第36回源氏物語アカデミー	源氏物語アカデミー委員会	5月～11月	越前市	紫式部が越前国府に滞在したこと、の歴史的意義を深く理解し、その文化的価値を広く県内外の多くの人々に伝えるため、「見る・聴く・味わう」のコンセプトのもと「源氏物語アカデミー」を開催する。

No.	事業名	実施主体	事業期間 (予定)	主な 実施場所	事業概要
8	福井映画祭 2025	福井映画祭実行委員会	5月～12月	福井市	県内で住民とともに制作したオリジナル映画や、全国からの招待作品を上映する。
9	第2回おばま学生落語まつり	若狭小浜ちりとて落語の会	5月～12月	小浜市	落語をテーマに、小学生から大学生までの幅広い学生が集まる祭を開催することで、将来に向けて小浜市を活性化していく。
10	第55回 越前朝倉戦国まつり	越前朝倉戦国まつり実行委員会	5月～12月	福井市	一乗谷朝倉氏遺跡において戦国時代を再現し、本県の新しい歴史文化の創造と特色ある観光事業を創設する。
11	小さな記録を持ち寄って、	福井コミュニティ・アーカイブ(仮称)	5月～2月	福井市	県内在住の方々が残した個人的な記録(フィルム・磁気テープ、写真等の視聴覚メディア・手記)を収集し、それらをもとにした上映会やワークショップなどを行うコミュニティ・アーカイブプロジェクト。
12	心からコンサートプロジェクト	心からコンサート実行委員会	5月～2月	若狭町	「日常に音楽を」というコンセプトのもと、上中駅等の身近な場所で月1回の無料ミニコンサートや出張型演奏などを開催する。
13	武生国際音楽祭 2025	武生国際音楽祭推進会議	5月～2月	越前市	世界的作曲家を音楽監督に迎えてアーティスト滞在型の国際音楽祭を開催するとともに、アウトリーチコンサートにより地域住民に音楽を届ける。
14	子どもや若者を社会と繋ぐ、エンタメ×デジタルアート推進事業	一般社団法人あわらテクノロジー協議会	5月～2月	あわら市	10～20台の子どもや若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作し、展示会を開催。
15	ZEN AIR -Artist In Residence EIHEIJI	ZEN AIR EIHEIJI実行委員会	5月～2月	永平寺町	アーティスト向け仮称プチAIR、地域住民向け魅力発信担い手育成講座・トークイベント等を開催。アートを通して、禅文化をはじめとする地域資源の魅力を再発見・発信する。
16	福井のそばの新しいスタイルの食べ方と、特徴・文化や美味しさに関する普及啓発事業	福井商工会議所	5月～2月	福井市	「そば」と「日本酒」をペアリングさせた新しいスタイルの食べ方を提案し、福井のそばの魅力を県内外に発信する。
17	未来に伝えたい福井の伝統 ～つくる・つかう、漆器の知育授業～	カンケイ商店	5月～2月	大野市	市内の保育園・学校を対象に漆器の魅力や活用法・作り方を伝える授業や体験ワークショップを開催。地域住民や職人と連携しながら、次世代に向けた伝統産業の普及啓発を推進する。
18	若手音楽家発掘プロジェクト	トランペット☆ヒーローズ	6月～2月	坂井市	若手音楽家の発掘を目指し、プロの生バンドコンサートや、小中高生など幅広い年齢層を対象としたグループプレッスンを実施。
19	ふくいの神楽・伝統芸能まつり事業	福井商工会議所青年部	8月	福井市	福井県の各地域の伝統ある神楽等を福井駅前のステージ上で披露する。
②活動活性化枠					
1	和楽器&民謡&日本舞踊のコラボレーションで地域の伝統産業・伝統文化発信事業	近松の里づくり事業推進会議	5月～10月	鯖江市	丹南地区の伝統産業の素晴らしさや立待地区で生まれた近松門左衛門、鯖江市の魅力をテーマにした演目で、和楽器と民謡、日本舞踊がコラボレーションした公演を実施し、地域の職人さんを応援する。

No.	事業名	実施主体	事業期間 (予定)	主な 実施場所	事業概要
2	越前おおのめいりんオペラ塾	トレモロ	5月～12月	大野市	大野市の中心市街地において、専門家の指導のもと音楽と美術のワークショップを開催し、その成果を用いて、エンターテインメントあふれる演出によるオペラ舞台とアート作家による作品展示を実施。
	3 ふくいまちなかチャレンジ・アート	福井市文化協会	9月	福井市	アオツサにおいて美術展(絵画・工芸・書道・写真)を開催。アーティストの指導により文化活動の担い手育成を図り、懸垂幕の揮毫・展示により福井の文化と魅力をアピールする。
	4 合唱と楽器のコラボによる演奏	FMRC 福井中世ルネサンスコンサート	10月～2月	福井市	声楽アンサンブルと古楽器アンサンブルとのコラボによる音楽演奏会を通して、中高生など若い世代をはじめとして中世ルネサンス期の音楽や合唱活動に興味を持ってもらう。